平成29年1月19日 新商品開発勉強会

2016年度 NPO事業報告

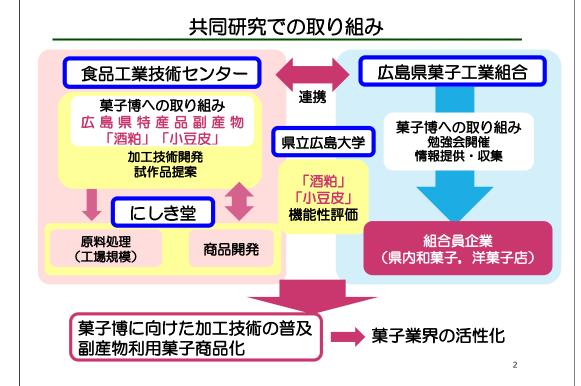
広島県特産品副産物の菓子原料化技術開発

NPO法人広島循環型社会推進機構 「循環型社会形成推進技術開発事業」 平成28年度中間発表内容

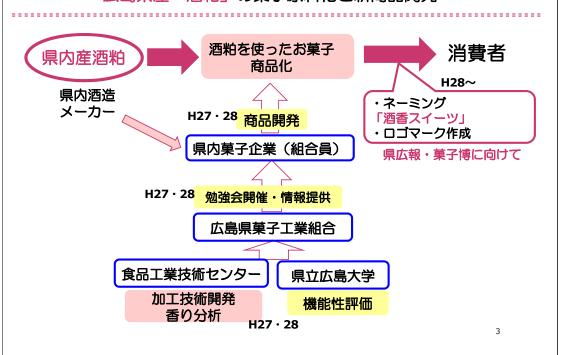
参画機関; (株)にしき堂

広島県菓子工業組合

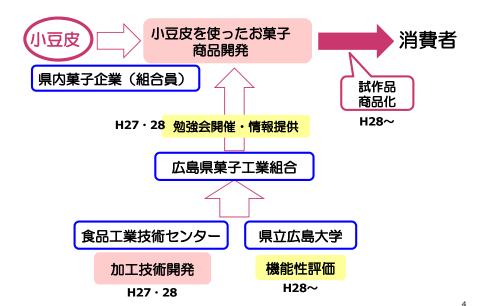
県立広島大学



広島県産「酒粕」の菓子原料化と新商品開発



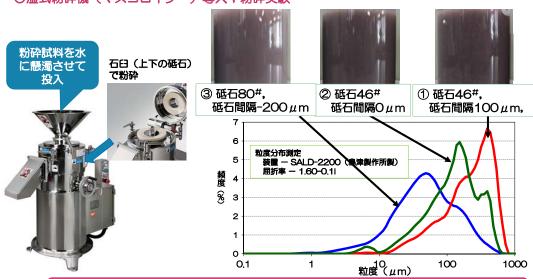
「小豆皮」の菓子原料化と新商品開発



昨年度成果の具体的内容

③小豆の皮の粉砕方法の条件検討

○湿式粉砕機(マスコロイダー)導入;粉砕実験



酒粕

標準装備の石臼(砥石46番)で粗粉砕

微粉砕用の石臼(砥石80番)ペースト、粉末化粒度検討

今年度上半期実施

○酒粕ペースト入り菓子生地での香りの分析

ペーストや粉末化への

粉砕が可能

- ・通常の饅頭生地と、酒粕ペースト入り饅頭生地について、製造直後の香り成分 を分析し比較した。
- ・酒粕ペースト入り饅頭生地について、製造日から2週間後(賞味期限相当)の 香り成分を分析し、製造直後の測定結果と比較した。

(実験方法) 各試料をO.5g採取し、ガスクロマトグラフィーで分析。

試料;①通常のもみじ饅頭生地

②酒粕ペーストを生地重量の約2%配合したもみじ饅頭生地

③②の賞味期限相当の2週間室温保存したもみじ饅頭生地

(結果)・酒粕ペースト入り生地で、通常の生地で検出されていない特有の香り成分を5種 検出した。

・5種の香り成分は、2週間室温保存後もほぼ変わらない強さで保持されていた。

共同研究全体の最終目標

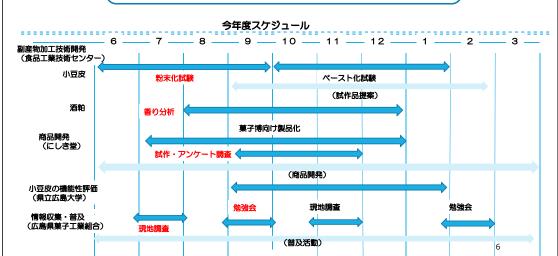
- ・工場規模での菓子製造に適した副産物加工処理(ペースト化・粉末化)技術の開発
- ・広島県特産品副産物を使用した菓子の複数企業による商品化

今年度目標

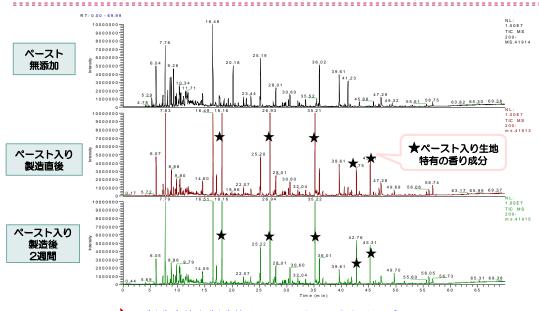
〇酒粕;ペースト化技術の移転と、製品化に向けた原料品質向上。

〇小豆皮;菓子製造に適した原料処理(粉砕・乾燥)方法の検討。

○勉強会を通じた情報提供と技術移転による副産物の利用促進。



酒粕ペーストを使った菓子の香り分析





製造直後と製造後2週間で香りの強さはほぼ同じ。

酒粕ペースト入り菓子に特有の香り成分

アプリコット フローラル, アップル パイナップル フルーティーな香り **グ**フルーティーな香り カプロン酸エチル カプリル酸エチル オイリー, ナッツ バラの香り 甘い香り カプリン酸エチル ラウリン酸エチル フェネチルアルコール 試作品製造とアンケート調査実施内容

①酒粕ペースト配合量を変えた2種類の試作品

試作品;饅頭A , B (粒あん)

生地総重量に対する酒粕ペースト割合 1:2

(BはAの2倍量のペースト入)

対象者;工場職員(男性11名,女性19名)

センター職員 (男性13名、女性11名)

実施状況:・酒粕の量が少ない「AIの香り、味が好ましいという意見がやや多め。

「普段お酒を飲むか飲まないか」により傾向が偏る。

・日本酒を好む層から、「BIで「酒粕をしっかり感じられて好印象」との意見多。

②酒粕ペースト配合量①-B. 漉し餡に変えた試作品

試作品;酒粕入り饅頭 こしあん

①の酒粕入り「B」と同じ生地を使用。

対象者;センター職員 (男性15名、女性12名)

実施状況;・全体的に漉し餡のほうが,香り,味とも好ましいとの統計結果。

「粒餡は小豆の香りや主張が強く酒粕の風味を感じにくい。」との意見多。

10

小豆皮

今年度上半期;粉末化技術の検討

〇粉末化

・噴霧乾燥に適した粉砕条件検討と噴霧乾燥試験実

マスコロイダーによる微粉砕とスプレードライ処理による粉末化検討

【方法】 材料;小豆皮 ;水分量約76%

(6月に工場で採取後、真空パックで-20℃保存。) 試料1kgに水2L加水し、粉砕溶液を作成。

●マスコロイダー処理

①粗粉砕処理(石臼46番;標準装備)砥石間隔Omm

②微粉砕処理(石臼80番;微粉砕用)砥石間隔-0.1~.-0.15mm

→粉砕処理液作成(試料1kgに対し処理用水7~10kg使用)

●スプレードライ処理

・入口温度;180℃,出口温度;70-90℃

・処理速度:1500mL/hour

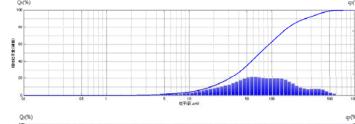
※微粉砕条件別に作成した粉砕処理液で実施

-1mm処理→回収率約48%(回収粉末/小豆皮1kg固形分)

-1.5mm処理 →回収率約64%

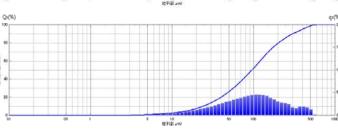
小豆皮粉砕後粒度

①80番-1.5 メディアン径(µm) 71.63 モード径(µm) 60.09 平均径(µm) 67.83



②80番-1

メディアン径(μm) 94.56 モード径(µm) 112.25 平均径(μm) 86.30



ME (Down

50 100

500 µm

③市販品こしあん

メディアン径(µm) 112,979 モード径(µm) 112.252 平均径(µm) 112.684

分析前半

分析後半

9

下半期実施状況

酒粕;香り分析の継続と保存試験

- (1) 酒粕種や酒蔵等による香り成分の比較分析(ペースト)
- (2)ペースト保存性試験 ①原料粕と70℃失活後のペーストでの菌検査(一般生菌, 真菌) ※70℃失活時の温度履歴確認 ②原料と加工品の保存試験(冷蔵)
- (3) 企業訪問と情報提供 ペーストレシピとサンプルを持参し、技術紹介を実施。

小豆皮;ペースト化技術の検討と保存試験

- (1) 脱水処理によるペースト化の検討。 (水分量、糖度等の調整)
- (2) 脱水処理およびペースト加工品の冷凍、冷蔵保存試験実施。
- (3) パウダー、ペーストを用いた試作品製造。

展示サンプル

洒粕

①八反錦(酒造好適米) 60%, 広島吟醸酵母26BY 華やかな香り

②ひとめぼれ(一般米)60%,広島21号 お

おだやかな香り

③八反錦60% 一般米(品種名は不明)70%, 酵母名部外秘, ※焼きがきに一途な純米酒製造後の酒粕

2016年産 明魂大吟醸

広島吟醸酵母26BY, 広島もみじ酵母R, 酵母KA-1-25 使用 精米歩合35% 広島県産「山田錦」「千本錦」使用

小豆皮

- ・粉末(パウダー) スプレードライ処理品
- ・ペースト(水分量表示) 連続遠心機,ボトル式遠心機による脱水処理

14